



平成25年6月号

# 祇園中学校だより

校訓 「誠実」 「勤労」 「奉仕」

## 梅雨晴れやところどころに蟻の道 正岡子規

梅雨の季節に入ることを入梅（今年は6月11日が入梅です。）と言います。今年は5月27日、例年より11日早く、広島県の梅雨入りが発表されました。入梅の頃、梅の実が黄色く色づきます。入梅から約30日間は梅雨の期間とされています。

祇園地区でも、田植えが始まりました。農家にとって、田植えの日を決めるうえでも、梅雨の時期を知ることは重要でした。昔は、今のように気象情報が発達していないため、目安として暦の上で入梅を設けていました。梅雨入り後、約一ヶ月間ほど雨が続き、うっとうしい期間になります。一方、梅雨の雨は植物、特に稲の生長には恵みの雨となります。この時期はカビに悩まされたり、食中毒も心配される時です。身の回りを清潔にし、食品の取り扱いに十分な注意をして下さい。

6月、1年生は19日より21日まで野外活動、2年生は11日に基礎基本定着状況調査、3年生は26日、27日に職場体験が行われます。また、体育系部活動では全国大会につながる市選手権大会が本格的に始まります。

6月は前期の折り返しの時期です。この時期、日に日に成長する竹も節がなければ、大きく成長することは不可能です。6月が成長の節目となり、新たな自分づくりの起点となることを願っています。節目を大切に、常に前向きに全力を出しければ、竹のように成長することも可能です。自分の可能性を信じ、何事にも粘り強く取り組むことに期待します。

### 生徒総会

5月23日に体育館で、生徒総会を行いました。昨年度の活動総括・決算報告、今年度の活動計画・予算案が審議されました。各学級では生徒一人ひとりが議案書をしっかり読み、代議員を中心に質問・意見を集め、その代表が総会の中で堂々と発表しました。生徒会執行部、各委員長、各部の部長の人は丁寧かつ的確に答え、全ての議案が生徒全員の賛成で承認されました。



暑い中での生徒総会になりましたが、全員が代表者の質問や執行部の返答等を聞き逃さないように集中し、最後まで頑張ることができました。これから、今年度の生徒会活動が本格的に始まります。全校生徒で活動の中心となる執行部の人、各委員の人を支え、生徒会を中心に新しい学校創りに挑戦しましょう。